



CD15 枚組に及ぶバッハのピアノ作品集は「現代のレコード界における栄光のひとつ」と評され、当代最高のバッハ弾きとして君臨するアンジェラ・ヒューイト。中でも、1999年録音の『ゴルトベルク変奏曲』は名盤として君臨してきただけに、イタリアの銘器ファツィオーリによる新たな『ゴルトベルク変奏曲』(総タイム 82分超)は待望の新録音となります。

バッハ・ワールド・ツアーを受けて再録音された『平均律クラヴィーア曲集』、第52回レコード・アカデミー賞を受賞した『フーガの技法』など、ファツィオーリによるバッハ録音でも伝説を作ってきたヒューイトの新たなバッハにご期待ください。(輸入元情報)

**【収録曲】**

アリア

第1変奏

第2変奏

第3変奏

第4変奏

第5変奏

第6変奏

第7変奏

第8変奏

第9変奏

第10変奏

第11変奏

第12変奏

第13変奏

第14変奏

第15変奏

第16変奏

第17変奏

第18変奏

第19変奏

第20変奏

第21変奏

第22変奏

第23変奏

第24変奏

第25変奏

第 26 変奏

第 27 変奏

第 28 変奏

第 29 変奏

第 30 変奏(クオドリベット)

アリア・ダ・カーポ

【録音時期】 2015 年 12 月 14～17 日

【録音場所】 ベルリン、オーバシエーネヴァイデ、キリスト教会

バッハのゴルトベルク変奏曲は、チェンバロやスタンウェイなどのピアノでよく聴くものですが、ヒューイットはまるで子守唄を聴いているような優しい音楽像を呈しており、それが Fazioli の音色で助長されています。よく聴くゴルトベルク変奏曲の演奏はもう少しかっちりとしたものがありますが、この演奏は優美な音楽となっています。そんなところが現代に受け入れられているものと思われます。

以上